



日立健康管理センタより 産業保健の話題をお届けします

【歯磨き剤について】

歯科衛生士：佐藤由美子

歯磨き剤に入っている薬用成分をご存じですか？
今回は薬用成分の主な薬剤名称とその働きについて、
効果別にご紹介します。

- ①**虫歯予防**（薬剤名：フッ化ナトリウムなど）**歯質の強化を促進**して、**虫歯になりにくくする効果**があります。
高濃度フッ素(1450ppm)含有の歯磨き剤が有効です。
- ②**歯石予防**（薬剤名：ポリリン酸ナトリウムなど）**歯の表面をコーティング**することで**歯石をつきにくくする効果**があります。
- ③**歯周病予防**（薬剤名：イソプロピルメチルフェノールなど）**歯肉の血行を良く**します。また、**歯肉からの出血を抑える効果**があります。
- ④**知覚過敏予防**（薬剤名：硝酸カリウムなど）**歯への刺激を遮断**し、**沁みるのを和らげる効果**があります。
- ⑤**口臭予防**（薬剤名：ラウロイルサルコシナトリウムなど）口臭の原因となる**細菌を殺菌する効果**があります。

歯磨き剤の裏面には含有成分が表記されていますので、
購入するときに確認することをおすすめします。



教えて（日健セ）



市販品と歯科医院専売品の歯磨き剤に
違いはありますか？



市販品は「香味剤と発泡剤」を利かせて
爽快感を強く出していますので、すすぎの
回数が増えて磨いた後はかなりすっきりし
ます。

一方、歯科医院専売品は「香味剤や発泡
剤」を抑えてすすぎを減らすように工夫さ
れています。薬用成分が磨いた後も口の中
に残るように、少量の水で5秒ほどのすす
ぎを1回行うよう推奨されています。

健診・保健指導などの健康情報はこちら



日立健康管理センタ HP

<https://www.hitachi.co.jp/hospital/nikkense/>

1年に1回の人間ドックは、
『日立健康管理センタ』を
ご利用ください。

次回は11月初旬頃に記事をお届けします